

議 事 録

日時 2022年12月17日 16:00～17:00
 場所 古門会議室（新潟市中央区東堀通9番町1407）

| | 出席委員 | 性別 | 構成要件 | 当会との利害関係 | 出欠 | 備考 |
|------|--------|----|------|----------|----|----|
| 委員長 | 高田 章好 | 男 | ② | 有 | 出 | |
| 副委員長 | 佐藤 明男 | 男 | ① | 無 | 出 | |
| 委員 | 林 俊孝 | 男 | ③ | 有 | 出 | |
| 委員 | 大友 香里 | 女 | ② | 無 | 出 | |
| 委員 | 玉置 泰裕 | 男 | ② | 無 | 欠 | |
| 委員 | 斎藤 全一郎 | 男 | ④ | 無 | 出 | |
| 委員 | 渡部 みゆき | 女 | ④ | 無 | 欠 | |
| 委員 | 西條 明日香 | 女 | ④ | 無 | 欠 | |

構成要件：

- ①再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ②臨床医（現に診療に従事している医師）
- ③法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
- ④①～③以外の一般の立場の者

はじめに高田委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

1. 審議事項

| | | |
|--------------|-----------------------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3210149 | |
| 【定期報告】申請者 | 自治医科大学付属病院 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療（多血小板血漿処置） | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 | 期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|--------------|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC7160054 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人一之会 ドーズ美容外科 佐賀院 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた皮膚再生治療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 | 期間中実績2例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|-----------------------------------|---------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC7160057 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人一之会 ドーズ美容外科 佐賀院 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた頭髪改善治療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|---------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC7160055 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人一之会 ドーズ美容外科 長崎院 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた皮膚再生治療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|---------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC7160058 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人一之会 ドーズ美容外科 長崎院 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた頭髪改善治療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|--|---------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC6160025 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人一之会 ドーズ美容外科 広島院 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた皮膚再生治療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中実績1例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|--|---------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC6160024 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人一之会 ドーズ美容外科 広島院 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた頭髪改善治療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中実績13例24件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|-------------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3160231 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団 愛心高会 ウォブクリニック中目黒 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿を用いた皮膚再生治療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】期間中実績1例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|--|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3220226 | |
| 【新規】申請者 | 医療法人輝鳳会 池袋クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/1 | |
| 技術専門員 | 二見洋 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】事務局との事前修正やりとりを経た提供計画の新規申請を12月17日委員会において、履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|---|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3220227 | |
| 【新規】申請者 | 医療法人輝鳳会 池袋クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/1 | |
| 技術専門員 | 佐藤明男 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】事務局との事前修正やりとりを経た提供計画の新規申請を12月17日委員会において、履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|--|---|--|
| 計画番号/受付番号 | PC6220026 | |
| 【新規】申請者 | 医療法人 聖生会 よしもと形成外科クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/1 | |
| 技術専門員 | 佐藤明男 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】事務局との事前修正やりとりを経た提供計画の新規申請を12月17日委員会において、履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|--|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC6220024 | |
| 【新規】申請者 | 医療法人 聖生会 よしもと形成外科クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/1 | |
| 技術専門員 | 二見洋 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】事務局との事前修正やりとりを経た提供計画の新規申請を12月17日委員会において、履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

て、履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。

【結論】 適切

| | | |
|--------------|---|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3160216 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人道心会 恵比寿内科クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/1 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 | 期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | |

【結論】 適切

| | | |
|--------------|---|--|
| 計画番号/受付番号 | PC7150092 | |
| 【変更】申請者 | 品川スキンクリニック熊本院 | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/11/28 | |

| | |
|---|--|
| 議決不参加 | なし |
| 【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。 | |
| 【結論】 | 適切 |
| 計画番号/受付番号 | PC3190124 |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人健真会 城本クリニック 新宿院 |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/11/24 |
| 議決不参加 | なし |
| 【議論の概要】期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | |
| 【結論】 | 適切 |
| 計画番号/受付番号 | PC3150412 |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団みすまのさと会 アイ・ローズクリニック |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/4 |
| 議決不参加 | なし |
| 【議論の概要】期間中実績3例3件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | |
| 【結論】 | 適切 |
| 計画番号/受付番号 | PC3150164 |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団 櫻海会 桜花クリニック |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療 |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/4 |
| 議決不参加 | なし |
| 【議論の概要】期間中実績1例1件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | |
| 【結論】 | 適切 |
| 計画番号/受付番号 | PC3150626 |
| 【変更】申請者 | 恵比寿美容外科 |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 |
| 議決不参加 | なし |
| 【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。 | |
| 【結論】 | 適切 |
| 計画番号/受付番号 | PC5150312 |
| 【定期報告】申請者 | ザ ニシキタクリニック CHRIS |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/11/29 |
| 議決不参加 | なし |
| 【議論の概要】期間中実績54例112件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、い | |

ずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。

【結論】 適切

| | | |
|---|--------------------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150226 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団優成会クロスクリニック銀座 | |
| 再生医療等の名称 | 多血小板血漿(PRP)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】期間中実績6例7件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150675 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団健若会 東京予防医療クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】期間中実績11例11件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150511 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団健昇会 渋谷駅前おおしま皮膚科 形成外科 小児皮膚科 アレルギー科 | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】期間中実績54例63件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|--------------------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150384 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団プラス会 赤井クリニック | |
| 再生医療等の名称 | 脂肪組織由来再生(幹)細胞を用いた乳房および軟部組織の再建術 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】期間中実績12例12件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150414 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人社団プラス会 赤井クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】期間中実績28例34件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |

| | |
|-------------|-----------|
| 【結論】 | 適切 |
|-------------|-----------|

| | | |
|--|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150314 | |
| 【定期報告】申請者 | 日本橋形成外科 | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|---|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150431 | |
| 【定期報告】申請者 | ミューズシティクリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中実績7例7件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC5150133 | |
| 【定期報告】申請者 | コムネクリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中実績2例3件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|---|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150302 | |
| 【定期報告】申請者 | アオハルクリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中実績5例5件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|---|--|--|
| 計画番号/受付番号 | PC4150075 | |
| 【定期報告】申請者 | アネシス美容クリニック | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中実績29例31件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|------------------|-------------------|--|
| 計画番号/受付番号 | PC4150162 | |
| 【定期報告】申請者 | 医療法人二昌会 クリニックビザリア | |

| | | |
|---|---|--|
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中の提供はなかったが、全員一致で継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |

| | | |
|--|---|--|
| 計画番号/受付番号 | PC3150093 | |
| 【定期報告】申請者 | 品川美容外科 品川本院 | |
| 再生医療等の名称 | PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療 | |
| 事務局受領日・事前審査日 | 2022/12/2 | |
| 議決不参加 | なし | |
| 【議論の概要】 期間中実績111例111件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。 | | |
| 【結論】 | 適切 | |